

今後のICT分野における国民の権利保障等の
在り方を考えるフォーラム(第3回)
ヒアリング説明資料

平成22年3月1日

日本放送協会

報道・表現の自由を守る 取り組みについて

- 1 放送メディアの自由と責任
- 2 自主自律による公平公正な放送の確保
- 3 放送番組の質の確保
- 4 BPOについて
- 5 その他

放送番組考査

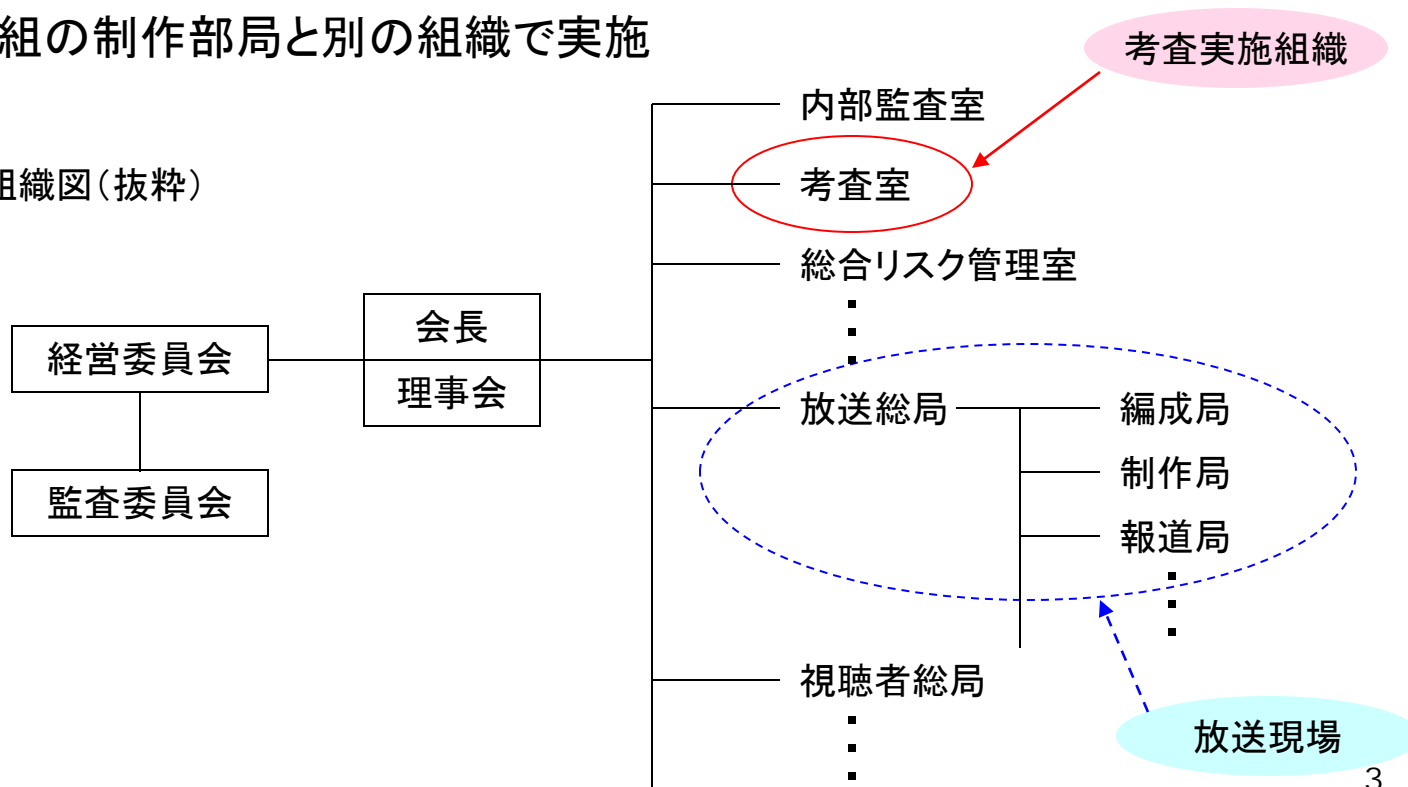
■ 考査の役割

- NHKの放送が、放送法やNHK国内番組基準などに沿っているか、放送倫理の面で問題ないか、などを中心に考査し、番組の質の向上を図る

■ 考査実施組織

- 放送番組の制作部局と別の組織で実施

※ 組織図(抜粋)



放送番組考査

■ 考査方法

□ 事前考査

- 放送前に台本やDVDの視聴等により実施

□ 放送考査

- ニュース・番組の放送を視聴して実施

□ 番組モニター

- 考査の参考として、放送番組についての視聴者の率直な意見などを把握するため、番組モニターを全国で委嘱(約1,050人:平成21年度)

■ 考査結果のフィードバック

- 毎週、主なニュースや番組の考査結果を現場部局へ周知

- 原則月1回、考査内容を理事会へ報告

- 事前に問題や疑義があるものをチェックした場合は、速やかに制作現場に指摘

- モニターの番組評価などをまとめたレポートを、番組制作に反映させるため、放送現場へ周知

NHKの放送番組審議会①

■ 国内放送番組審議会

中央放送番組審議会と8つの地方放送番組審議会

- ・委員の委嘱・・・会長(中央放送番組審議会は経営委員会の同意が必要)
- ・会議・・・原則として月1回開催(8月は休会)
- ・平成20年度の活動・・・
 - ・中央放送番組審議会は11回開催。会長の諮問に応じて、平成21年度国内放送番組編集の基本計画について審議し、答申を行ったほか、放送番組全般について意見交換を行った。
 - ・各地方放送番組審議会はそれぞれ11回開催。会長の諮問に応じて、平成21年度各地方向け地域放送番組編集計画について審議し、答申を行ったほか、各地方向け地域放送番組等について意見交換を行った。
 - ・各審議会の答申や議事の概要等については、全国向け又は各地方向けの放送やインターネットホームページへの掲載等により公表した。
 - ・審議の充実に資するため、視聴者意向の概要や放送番組モニター報告を各審議会に毎回報告。

■ 国際放送番組審議会

- ・委員の委嘱・・・会長(経営委員会の同意が必要)
- ・会議・・・原則として月1回開催(8月は休会)
- ・平成20年度の活動・・・
 - ・国際放送番組審議会は11回開催。会長の諮問に応じて、平成21年度国際放送(テレビジョン・ラジオ)の放送番組編集の基本計画について審議し答申を行ったほか、放送番組全般について意見交換を行った。
 - ・審議会の答申や議事の概要等については、放送やインターネットホームページへの掲載により公表。
 - ・審議の充実に資するため、視聴者意向の概要を審議会に毎回報告。

NHKの放送番組審議会②

委員数、委員長名は
平成22年2月末時点

審議会名	委員数	委員長	対象
中央放送番組審議会	15名	福井俊彦氏(前日本銀行総裁)	国内放送、全国向け放送
関東甲信越地方放送番組審議会	11名	澁谷勲氏(株常陽銀行取締役会長)	東京、神奈川、埼玉、群馬、千葉、茨城、栃木、山梨、長野、新潟
近畿地方放送番組審議会	11名	齊藤十内氏(日本スピンドル製造株代表取締役社長)	大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山
中部地方放送番組審議会	13名	奥野信宏氏(中京大学理事・総合政策学部教授)	愛知、三重、静岡、岐阜、石川、福井、富山
中国地方放送番組審議会	12名	岡田光正氏(広島大学大学院教授)	広島、鳥取、島根、岡山、山口
九州地方放送番組審議会	12名	柴田 洋三郎氏(九州大学大学院医学研究院(形態機能形成学)教授)	熊本、長崎、福岡、大分、佐賀、宮崎、鹿児島、沖縄
東北地方放送番組審議会	10名	佐藤令一氏(株七十七カード代表取締役社長)	宮城、福島、岩手、青森、山形、秋田
北海道地方放送番組審議会	11名	毛利稔氏(北海道振興(株)代表取締役社長)	北海道
四国地方放送番組審議会	11名	小松正幸氏(愛媛大学顧問)	愛媛、徳島、香川、高知
国際放送番組審議会	10名	平田康夫氏(株国際電気通信基礎技術研究所代表取締役社長)	国際放送